



新年明けましておめでとうございます。ロータリアンの皆様も、ご家族お揃いで健やかなお正月をお迎えになったことと思います。

旧年中はロータリー活動に、そして地区の運営に絶大なご尽力とご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。本年も心新たに、ロータリアンとしてますますご活躍いただきますことを期待しております。

さて新年にあたり、一年の目標を設定された方も多いことでしょう。ご自身のことやご家族のこと、あるいは事業のことなど。様々な内容があるかと思いますが、できればもう一つ「ロータリーのこと」を加えていただければ、うれしい限りです。

「〇〇委員会の事業に力を注ごう」とか「必ず一人勧誘して、入会してもらおう」、あるいは「仲間とより親睦を深めて、ロータリーライフをいっそう楽しもう」といったことでもいいかもしれません。これと決めたことを一年間実践していただければ、あなた自身だけでなく、クラブ全体がきっと大いに盛り上がるはずです。

「ロータリーでの目標なんて、一体全体何にしようか」と決めあぐねている方は、1月がロータリー理解推進月間であることを思い出してください。まずはご自身で、あるいはクラブの皆さんとともに「ロータリーに関する理解を、もう一步深めてみよう」という姿勢さえ意識することができれば、きっと進むべき方向性の糸口が見えてくるはずです。

そのためにもぜひ率先して、そしてまわりの方々も巻き

込みながら、ロータリーのことをもっと知ろうとなさってみてください。年の初めの月に、ロータリーへの理解を深めることができれば、この一年は間違いなく、ロータリアンのあなたにとって素晴らしいものとなることでしょう。

ところで近年、会員数の減少やそれに伴う活力の低下など、ロータリークラブが抱える様々な課題を指摘する声が高まっているのは、皆様もよくご承知のことと思います。ただ私は、例えば最大の課題の一つと言える会員数の減少についても、ロータリーへの理解を推進することが一定の効果を上げる対策になり得ると考えています。

既存会員の皆様お一人おひとりがロータリーに関する理解を少しずつ深め、ロータリークラブの素晴らしさを改めて認識していただくことができれば、そのことがきつと退会防止にも大いに役立つはずです。残念ながら退会される方の多くは、ロータリーの本当の良さを理解するに至らないからこそ去っていかれるのではないのでしょうか。

そしてまた理解推進は、会員増強にも大きな成果をもたらすものと信じています。仮に今、目の前に入会候補者がおられるとしたら、あなたは入会のメリットをいくつ挙げる事ができるでしょう。あるいはロータリーの魅力について、説得力のあるお話をしていただくことは可能でしょうか。新しい仲間を迎え、皆様のクラブライフをよりいっそう楽しくするためにも、あともう少し、ロータリークラブについて知ってみませんか。